



平成 23 年 10 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 サ ン リ ツ
代 表 者 の 代 表 取 締 役 三 浦 康 英
役 職 氏 名 社 長 執 行 役 員
(コード番号：9366 東証一部)
問 合 せ 先 取 締 役 西 村 哲
常 務 執 行 役 員
電 話 番 号 0 3 - 3 4 7 1 - 0 0 1 1 (代表)

投資有価証券評価損及び減損損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期第 2 四半期におきまして、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたこと、及び「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失を計上するとともに、平成 23 年 5 月 16 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期における投資有価証券評価損

	単体	連結
平成 24 年 3 月期第 2 四半期会計期間(平成 23 年 7 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで)の投資有価証券評価損の総額 (=A - B)	6 百万円	6 百万円
(A)平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで)の投資有価証券評価損の総額	6 百万円	6 百万円
(B)直前四半期(平成 24 年 3 月期第 1 四半期)累計期間(平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 6 月 30 日まで)の投資有価証券評価損の総額	—	—

※四半期における有価証券の評価方法は、[切放し方式]を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

2. 減損損失の計上

当グループは、減損損失の算定にあたり、他の資産または資産グループのキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小の単位として、主として事業所等を基本単位として資産のグループ化を行っております。

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、横浜事業所京浜センターの建物解体により、当該建物及び構築物等の使用範囲について回収可能価額を著しく低下させる変化が生じたため、当第 2 四半期において当該減少額及び解体工事費用 655 百万円を減損損失として、特別損失に計上いたします。

3. 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,070	百万円 180	百万円 140	百万円 55	円 銭 9.16
今回修正予想(B)	7,760	150	100	△720	△119.94
増減額(B-A)	△310	△30	△40	△775	
増減率(%)	△3.8	△16.7	△28.6	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	7,820	287	269	△1,278	△212.95

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,320	百万円 720	百万円 630	百万円 360	円 銭 59.97
今回修正予想(B)	16,880	610	470	△360	△59.97
増減額(B-A)	△440	△110	△160	△720	
増減率(%)	△2.5	△15.3	△25.4	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	15,945	593	602	△1,151	△191.82

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,340	百万円 135	百万円 140	百万円 70	円 銭 11.66
今回修正予想(B)	6,170	150	120	△680	△113.28
増減額(B-A)	△170	15	△20	△750	
増減率(%)	△2.7	11.1	△14.3	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	5,814	229	229	△1,403	△233.73

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,565	百万円 610	百万円 610	百万円 360	円 銭 59.97
今回修正予想(B)	13,240	530	470	△340	△56.64
増減額(B-A)	△325	△80	△140	△700	
増減率(%)	△2.4	△13.1	△23.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	12,045	517	564	△1,264	△210.66

修正の理由

連結業績予想につきましては、東日本大震災の影響に伴う貨物量の減少及び新規事業所開設に伴う費用等の増加により、売上高、利益ともに前回予想を下回る見込みであります。

さらに、投資有価証券評価損のほか、固定資産の減損損失を特別損失に計上するため、四半期純利益は当初予想を大きく下回り、四半期純損失となる見込みであります。

個別業績予想につきましては、連結業績予想と同様の理由であります。

※なお、当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づき記述したものでありますが、この記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により異なる可能性があることをご留意ください。

以 上